

# 吉川市立南中学校

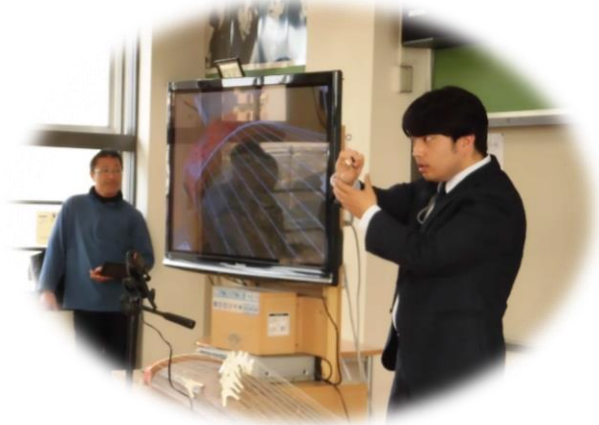
## 音楽

題材名「箏の音色や響きを味わいながら演奏しよう」  
第2学年



はじめに音だけ聴かせ、「トレモロ」の奏法を考えさせる。

手元をビデオで映し、細やかな爪や指の使い方が理解しやすいようにする。



2人で相談したりアドバイスをしたりしながら対話的に学習を進める。(箏はレンタルし、台数を確保)



口唱歌のよさや箏の音色の特徴に気付くように

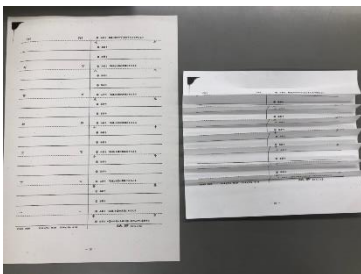
## 参会者からの声 研究会のあり方・全体的な感想



### 【授業について】

- 「目からうろこ」の素晴らしい授業でした。先生の人間性、音楽性がある魅力ある授業でした。
- 箏の授業実践を見るのは初めてでした。日々、試行錯誤しながら授業を展開しているので、大変参考になりました。
- 太田先生の落ち着いた雰囲気、子供達は、とてもよく授業に集中していたと思いました。また、先生の適切なタイミングでの子供への声掛けや支援が大変素晴らしかったと思いました。ご自身でも見本を見せたり、口唱歌を歌ったりしていました。色々教えるべきことがある中で、生徒の学びを深める発問や助言、全体をよく見た授業展開がとても勉強になりました。
- 先生の関わり方や課題の提示、工夫など素晴らしいものでした。なかなかおっくうになりがちな和楽器の分野ですが、少しでも子供達に日本人の感性を育てるために尽力していきたいと思えます。
- 正座をしての、初めの挨拶から日本の音楽を勉強するという意識づけができていました。展開についても音色に注目させて奏法を考えさせる等、大変勉強になりました。また、発問の仕方や教具の工夫などもされており、今後の実践に生かしていきたいと思いました。
- 子供にトレモロの音色を考えさせ、二人組で試してトレモロを再現させたところがよかったです。与えるだけでなく、考える時間を設定していました。
- 手元をビデオカメラで映して見本を見せることが勉強になりました。

### 【研究協議について】



- ◆各校の箏の取り組み方について話したり、今日の授業について話せたりして参考になりました。指導者の先生の「立体になる紙箏」など具体的な案も勉強になりました。
- ◆中学校の和楽器をどのように扱っているか勉強になった。同学区内の小学校として、もう少し考えていく必要があると思った。
- ◆中学校の先生と協議させていただき、小学校の伝統音楽が中学校で

どう生かされているのかよく分かり、ますます日本の伝統音楽の教材教具について学びたいと思いました。

- ◆他校、また小学校の先生と話すことで、今後の授業に取り入れたいものがたくさんあった。日本の伝統楽器の授業を積極的に行っていきたい。



- ◆様々な年次の先生方と工夫の仕方や授業の仕方について協議することができたので、自分の引き出しを増やすことができました。また、自分が授業をするときに悩んでいることについても、相談することができたので、これからの自分の授業に活かしていきたいと思えます。



活気ある協議会。毎年参加してくださっている先生がたくさんいます。

